

2020年度東海地区協議会研究会第2回運営委員会議事録

日 時 2020年9月24日(木) 13:00~15:10
場 所 愛知工業大学(Web会議)
出 席 加藤・榊岡(愛知工業大学)、杉山(藤田医科大学)、大橋(人間環境大学)、
田島(愛知学院大学)、山田(愛知淑徳大学)、石田(金城学院大学)
石橋(皇學館大学)、丸(椋山女学園大学)、古川(中部大学)、
林(東海学園大学)、澤木(名古屋女子大学)、松橋(日本福祉大学)
川村(名城大学) 計13校14名

配布資料 1. 2020年度研究会についての事前打合せ報告
2. 2020年度研究会について
3. 2020年度東海地区協議会研究会事業計画<参考>
4. 「大学図書館構成員に関する調査」計画書
5. 新型コロナウイルス拡散防止対策に関するアンケートについて
6. 大学図書館の現状アンケートについて(9月1日時点調査)<参考>

議事進行は、2020年度委員長校の愛知工業大学・加藤が担当した。
議事に先立ち、委員の交代があったことから、改めて自己紹介を行った。

議 題

1. 2020年度研究会についての事前打合せ内容について

主幹事校(藤田医科大学)から、資料1に基づき説明があった。また、委員長校から、会場については対面及びリモート開催ともに対応可能であることを確認済みであることが報告された。

続いて委員長校より、第1部講師の牛崎氏は現在のところ対面講義が可能だが、その後の交渉経緯から、NIIは年度内の講師派遣が難しい状況のため、第2部についてはリモート開催とすることを確定事項と考えていただきたいとの説明があった。さらに、NIIからのツール提供条件を紹介の上で、まず開催形式について検討して頂きたいとの依頼があり、協議の結果、次のことが承認された。

- ・今後の社会情勢が読めないことなどを踏まえ、開催形式の決定は先送りとし、現段階では「終日リモート開催」と「午前：対面式、午後：リモート開催」を並行して検討する。
- ・私大図書館協会や西地区部会における研究会事業の開催方針の有無を確認し、リモート開催となった場合に使用する各ツール機能を調査の上、11月下旬~12月上旬頃にメール審議で最終的に決定する。

2. 2020年度研究会について

(1) 2020年度研究会について

主幹事校から、資料2に基づき説明があった。また、研究会第2部の具体的な講演内容については、主幹事校で検討したが具体案を取りまとめることができなかつ

たため、後日、メールで加盟館に意見を伺うことはできないかとの提案があった。

これを受けて委員長校から、NII からは講演内容について下記の提案を頂いているとの報告があり、協議の結果、講演内容はNIIに一任することが承認された。

[NII から提案された主な講演内容]

- ・「CAT2020」に関する振り返りを行った後に、「2022年に向けた目録所在情報サービス再構築の具体的な取組み」について紹介する。「CAT2020」については、これまで公表されている関連資料をコンパクトにした内容を想定している。
- ・「JAIRO Cloud」については、2020年10月から正式に運用が開始される関連する新しい内容にフォーカスさせていただきたい。

また、主幹事校からプログラム構成・質問対応形式等については、具体的な開催形式が決定した段階で検討したいとの発言があった。

なお、委員長校から第1部講師の牛崎氏より、「館灯」用原稿の編集スケジュールについて教えて頂きたいとの依頼があったため、理事校及び副幹事校と相談の上、対応したいとの発言があった。

(2) 「大学図書館構成員に関する調査」について

主幹事校から資料3に基づき説明があった。なお、調査結果については、職員構成等デリケートな設問が含まれているなどの理由から、加盟館に公表はしないものとし、運営委員には別途報告書を送付させて頂きたいとの提案があった。

これを受けて、各運営委員からは、回答した大学が特定できない等の配慮を行った上で、調査結果は加盟館へ公開した方が良いとの意見が多くあり、協議の結果、何らかの方法で公開することが承認された。

また、運営委員より「勤務年数」・「業務継承の取組み状況」を設問に追加してはどうかとの意見があり、協議の結果、「勤務年数」は追加を見送るものとし、「業務継承の取組み状況」は設問に追加することが承認された。その他、依頼文等について下記の点を修正することが確認された。

- ・別紙2の「※調査については、公表はしません」を「この調査によって得られた情報を他の目的で使用することはありません」に変更。
- ・別紙1の依頼文に「敬具」などの結語を追記。

主幹事校から公開方法について確認があり、委員長校から、具体的な公開方法については、次回運営委員会で諮りたいとの回答があった。

最後に主幹事校から、調査実施は修正案を確認の上、10月19日から開始することが確認され、調査結果報告の時期は、年明けから今年度末に予定したいとの発言があり、承認された。

3. 新型コロナウイルス拡散防止対策に関するアンケートについて

委員長校から、新型コロナウイルス対応に関するアンケート実施提案の趣旨説明があり、協議の結果、全会一致で提案のとおり、アンケートの実施が承認された。

引き続き、委員長校から資料4に基づき説明があり、協議の結果、今後は次のとおり

検討を進めることが確認された。なお、委員長校から次回運営委員会までにアンケートの素案を作成し、事前に運営委員へ送付してご意見を頂くこととなった。

- ・集計・まとめは委員長校が担当するが、可能であれば各運営委員の方にもご協力をお願いしたい。
- ・調査結果の報告・公開については、「館灯」掲載を前提とし、無理のない作業スケジュールを検討の上、「館灯」前に何らかの形で加盟館に対して調査結果の情報提供を行う。
- ・調査開始は2021年1月以降とし、期間は約3週間程度とする。

※第3回運営委員会を11月23日～12月4日の間で開催し、会場を藤田医科大学で実施することが承認された。

以 上